

ほけんだより 5月

太陽の子保育園平成15年5月

こいのぼりが気持ちよさそうに泳ぐ、さわやかな季節になりました。新入園児もすこしずつ保育園に慣れ、園庭で遊んでいる姿がみられます。5月はゴールデンウィークがあり、おでかけの予定を立てているかと思いますが、無理のない計画をたて、たくさん楽しんでください。



こどもの日にこいのぼりをあげるのは?

中国の黄河には「竜門」という急流の滝があり、ここを登った鯉は竜になるといわれていました。ある時、一匹の鯉が竜門をのぼりきった瞬間、金の竜となっていったといわれるのが「登竜門の伝説」です。5月5日のこどもの日にこいのぼりをあげるのは、この「登竜門の伝説」にちなんでのことといわれています。この先、子どもたちの行く先には、苦しいこと、困難なこと、つらいことがたくさんあるかもしれませんが、それに立ち向かっていく力、乗り越えていく力を子どもたちがもつことができますように…。こどもの日、大空を泳ぐこいのぼりを見上げながら、願いたいですね。



いちごとミルクで気分を安らかに

春が旬のいちご。いちごにはビタミンCがたっぷり含まれ、ストレスへの抵抗力を強くしてくれます。新しい環境で、お母さんも、お子さんも、ふと気づくと、ずっしり疲れがたまっているということはありませんか。そんな時はいちごミルクをどうぞ。ミルクには気持ちを安定させる働きもあり、おすすめです。

作り方(2人分)
牛乳1.5カップ、いちご12~14粒、砂糖大さじ1~2杯(お好みで)をミキサーでかけ、氷をいれたグラスへ、砂糖をハチミツにしてもおいしいですよ。



ぎょう虫検査 5月12日(月)

5月6日検査用紙を配布します。

5月12日(月)迄に提出をお願いします。

検査のやり方は検査用紙の袋の裏に書いてあります。まちがいのないようによく確認して行なってください。

わからない時はいつでも声をおかけください。

検査を行っていないとプールに入れませんので、忘れずに提出をお願いします。

ぎょう虫ってどんな虫

オスは2~5mm。メスは8~13mm。白く透き通った寄生虫です。ぎょう虫の成虫は人の盲腸の部分に寄生し、夜眠っている間にメスが肛門からはい出し、そのまわりに1時間程かかって約1万個の卵を産みます。産みつけられた卵は急速に発育し、6~7時間もすると成熟卵になり感染力を持つようになります。

症状

- ・肛門のまわりのかゆみ
- ・夜泣、寝付きが悪い
- ・神経質(イライラ、落ち着きがない)
- ・指しゃぶり、爪かじり
- ・注意力散漫
- ・食欲不振、腹痛、便秘、下痢

このような症状があることもあります。

